

令和5年度 当初予算をお知らせします

令和5年度の一般会計当初予算は、95億5,643万円となり、昨年度に比べ3.6%の増額（3億3,147万円の増）となっています。歳入においては、自主財源比率が対前年度比で3.0%増加しており、歳出では、総務費が対前年度比17.5%の増額となっています。
※数値については標記単位未満を端数処理しています。

一般会計歳入

【自主財源(町が自主的に収入するお金)】

町税

皆さんから納めていただく税金

繰入金

これまで積み立てた基金(町の貯金)を引き出したお金

諸収入

ほかの科目で収入するもの以外のお金

その他

施設の利用料や負担金など

【依存財源(国や県から交付されるお金)】

地方交付税

どの地域でも一定の行政サービスが受けられるよう国から交付されるお金

国庫・県支出金

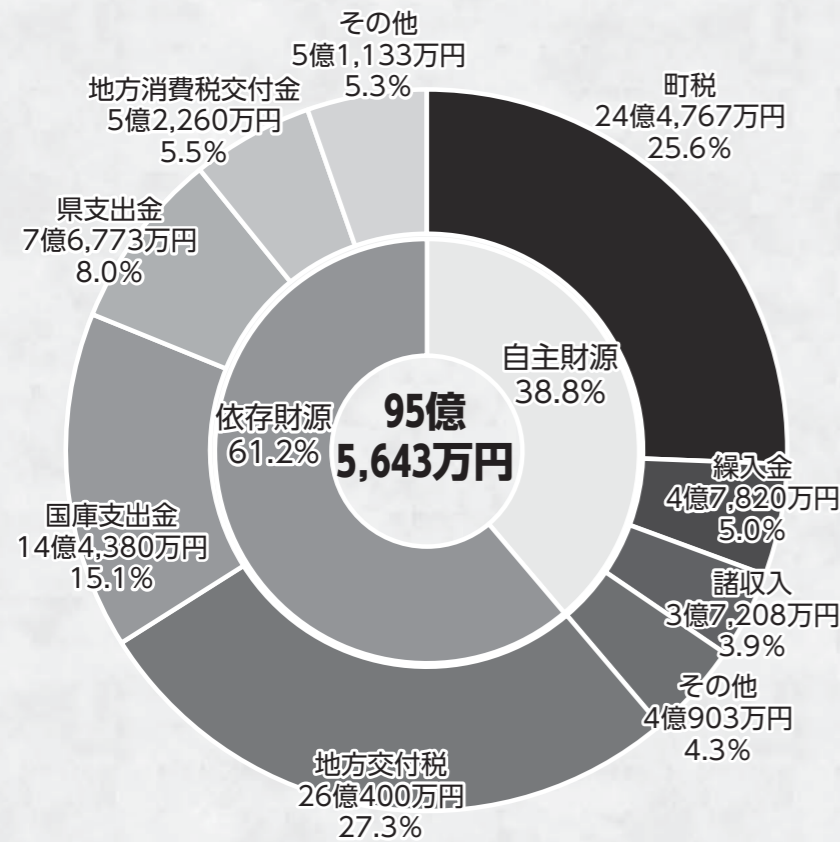
特定の事業のために国や県から交付されるお金

地方消費税交付金

県に納付された地方消費税から、人口按分などにより交付されるお金

その他

公共事業などの効果が長期に渡る場合に借入れる町債(町の借金)など



一般会計歳出

【歳出構成】

民生費

高齢者、障害者、児童福祉など

総務費

交通対策、戸籍、選挙など

土木費

道路、橋りょうの整備維持など

教育費

学校教育、生涯学習など

衛生費

健康増進、ごみ処理など

公債費

町の借入金の返済

消防費

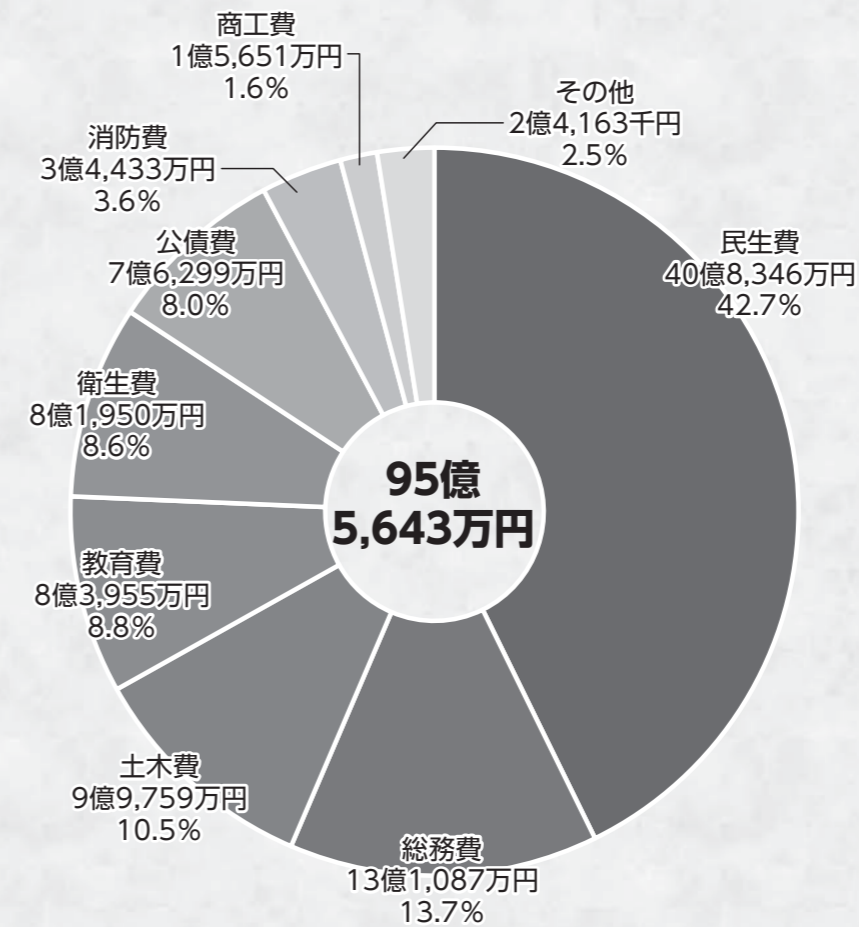
消防、防災対策など

商工費

商工業振興、観光など

その他

議会活動、農林業振興事業など



会計別予算額

一般会計及び特別会計と企業会計を含めた全体額は163億2,907万円で、昨年度に比べ1.3%の減額（2億1,923万円の減）となっています。

これは上水道事業が、令和5年度から広島県水道広域連合企業団へ移行したことによるもので、上水道事業を除くと昨年度に比べ2.1%の増額（3億4,130万円の増）となっています。

会計名	令和5年度	対前年度比
一般会計	95億5,643万円	3.6%
特別会計	56億6,079万円	0.1%
国民健康保険事業特別会計	24億 636万円	0.3%
後期高齢者医療特別会計	8億7,053万円	4.5%
介護保険特別会計	23億8,390万円	△1.6%
企業会計	11億1,185万円	△33.3%
下水道事業会計		
収益的支出	5億8,506万円	5.2%
資本的支出	5億2,679万円	△4.2%

町民一人当たりの予算（一般会計）

